



# JCLIFE

2025年  
新春号

JCI 一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-13 尾道商工会議所ビル3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112 E-mail: [ojc@urban.ne.jp](mailto:ojc@urban.ne.jp) Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>



二〇二五年度 理事長  
山本 恭平

私たちが暮らす尾道は、風光明媚な景観を有し豊かな歴史に彩られた誇れるまちです。この地に育まれた文化や伝統は、先人たちの手により長い年月をかけて築き上げられてきました。現代ではその魅力に心を惹かれ、国内外から多くの人々が訪れるまちへと発展を遂げています。

それでは、私たちのまちが多くの人の心を魅了する所以とは何でしょうか。

それは、いつの時代も尾道を愛し守り続けてきた人々の心であり、その心が今日の尾道を象る最大の魅力であると私は思います。先人たちが守り育んできた心を受け継ぎ、未来へと繋ぐことが私たちの使命です。

尾道青年会議所においても同様であり、創立以来多くの青年有志が未来を見据え切磋琢磨し、まちとそこに住まう人々を想い社会開発運動を展開してきました。その功績が尾道青年会議所を今日まで支え、現在の組織を確立させています。私たちは、先輩諸兄が連綿と育んできた土壌の上で、運動を展開できることに感謝を忘れてはなりません。先輩諸兄の情熱と弛まぬ努力によって築かれた、尾道青年会議所の心を全員で分かち合い、誇りと強い意志をもつて運動を展開してまいります。

そして、私たちは受け継いだ心を後世へと伝えていかなくてはなりません。そのために、今以上に私たちが住まうまちに対しての知見を深め、地域の特性を理解した中で運動を興すことが、尾道の未来を描くための第一と考えます。そのためには、「私たちが興す運動により多くの賛同を得ること」と「共に運動を興してくれるパートナーの存在」は必要不可欠であると考えます。「市民、行政、企業」など様々な分野と手を取り合い、多角的な視点から尾道の未来を考え、私たちが先導役を担い更なる魅力

に溢れた尾道の創造へと繋げてまいります。

本年度、尾道青年会議所は10年ぶりに広島ブロック大会を主管いたします。県内12LOMの青年会議所会員が尾道に集い、広島県の未来に想いを寄せる一日であると同時に、尾道の魅力を最大限に発信できる絶好の機会となります。主管させていただきます。大会の意義や本質を理解した中で県内各地の会員会議所を迎えることが大切です。尾道青年会議所の力を最大限に発揮し、地域間交流を促進させ、魅力あふれる広島島の創造の糧となるよう、そして大会へ参加された人々のために「おもてなしの心」をもつて準備を進め、生涯忘れられない時間を提供してまいります。

様々な社会問題が後を絶えない現代社会において、多くの人が未来に不安を抱く状況下に立たされていることも過言ではありません。未来は誰もが描くことができ、多くの希望と輝きに満ち溢れるものであるべきと考えます。多くの人々が自身の未来や、自らが暮らすまちの未来に希望や理想を見出し、人々の活力によって魅力溢れる尾道の創造へと繋げていきたいと思います。それと同時に、私たちの活動を広域的に発信していくことも重要となります。技術革新が進み情報の収集や発信がより身近なところになっていく中で、私たちはまだその力を活用することが出来ていません。また、青年会議所がどのような団体で何を目的にしているのかということを知らない人も多くいます。一人でも多くの人に、より戦略的に情報を発信し続けていく必要があると考えます。青年会議所が辿ってきた軌跡も含め、その魅力を広域的に発信し、私たちの活動に人でも多くの人から理解と賛同を得ていくための環境を自らの手で整え繋いでいきたいと思います。

私たちのまちに残された伝統文化は、まちが歩んできた歴史であり、先人たちの情熱と弛まぬ行動力によって築き上げられた努力の結晶です。そして先人より受け継いだ財産と魅力を次世代へと繋いでいくために、今一度私たちは、まちの成り立ちを知り、その文化や風土により一層触れて学び、受け継いだ財産を育むことで歴史を紡いでいきたいと思います。地震大国と呼ばれる日本において、毎年全国各地で災害が発生し多くの人々に不安を与えています。この不安を取り扱うためには災害対策だけでなく、一人一人の災害に対する心構えや知識と備えが重要となります。防災の本質は「命を守る」ことであり、市民の防災意識の向上を図ることで、有事の際に人でも多くの命を守れる人財育成の強化と、誰もが安心できるまちづくりの実現に向け、更なる地域間の連携強化を推進してまいります。

次代を担う子どもたちは、まちの宝であり、これからの尾道の未来を作り出す原動力となります。だからこそ、子どもたちには自身の未来を切り開いていけるよう強く逞しい成長を遂げてほしいと願います。そのためには、「高い理想」や「大きな志」を持つことも大切ではありますが、様々な人の出会いを大切に、「一人を思いやる心」を育み養うことが、子どもたちの成長を促進させ、その未来をより明るいものへと昇華させるのではないのでしょうか。そのためには仲間との存在は必要不可欠であり、仲間と共に切磋琢磨する過程で得た経験こそが今後の人生を豊かにする財産になると私は信じています。私たちがだからこそ伝えることができることを模索し、強く逞しい次代を担う人財の育成に努めてまいります。

私たちはより多くの人に賛同を得た中で運動を展開していく必要があり、活気に満ち溢れた組織へと成長し、魅力ある組織づくりをしていかなければなりません。組織の力を高めたいためには、私たちが一人ひとりの成長は必要不可欠であり、地域の発展を担う青年経済人として、JAYCEEとして、自己研鑽に励まなければならぬと強く感じます。しかし、ここの成長は決して利己的なものであってはなりません。自身が経験する中で得た糧を分かち合う心を持ち、会員同士が切磋琢磨し互いに高めあうことで、誰もが成長できる魅力ある組織づくりを目指したいと思えます。自身の成長を組織の成長へと繋げ、活気あふれる尾道の創造へと繋げていきたいと思います。そして私たちは一人でも多くの新たな仲間を得ることを忘れてはなりません。会員数の減少は、活動の推進力に大きな影響を与え、ことに繋がります。先輩諸兄より受け継いだ組織を次世代に繋ぎ、尾道の発展に寄与した運動を興していくために、会員拡大は急務であり、決して人任せであってはなりません。本年度は、今まで以上に人ひとりが自身の組織に誇りと責任を持ち、新たな仲間を得るために尽力し、会員丸となって行動を興してまいります。

私たちは、自身を取り巻く環境が決して当たり前のものではないということ忘れてはなりません。全ての物事は、人の手によって生み出され、そこには多くの人の想いや願いが込められています。だからこそ、私たちは常に周囲への配慮を怠ることなく、感謝と敬意の心をもち、私たちがやるべきこと、求められていることを共に模索し、全員で行動を興してまいります。先人たちがより託された素晴らしい財産に新たな魅力と価値を生み出し、誇りと強い意志をもつて私たちがだからこそできることを次世代へと繋いでいくことが、尾道の未来を切り拓いていくと信じます。



1月7日(火) 正副事務局メンバーで良神社へ初詣に参りました。

本年度の活動の成功と、メンバーの健康、そしてまちづくり・ひとづくりへの貢献を願いご祈祷をして頂きました。

本年は、広島ブロック大会を主管いたします。

山本理事長の下、メンバー一丸となり、自分らしさを忘れず一年間邁進してまいります。

(記事：セクレタリー 福森慈大)



# 高橋会長年頭挨拶



尾道青年会議所  
シニアクラブ  
会長 高橋 宏明

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃よりシニアクラブに対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当シニアクラブは、現役の皆さんの活動を支援させていただいております。昨年の小林暢玄理事長は「融和協働〜ココロ、オドル。未来へ〜」のテーマの下、10月に「I♡ONOMICHIHIフエスタ」を尾道駅前緑地帯において尾道の今昔を知ってもらい楽しめる事業を開催。11月には向島B&Gで小学生を対象とした「僕のスポーツマンアカデミア」というスポーツ体験の事業を開催されました。OBとして現役の皆様の素晴らしい活躍に敬意を表しております。

本年度の山本恭平理事長は「伝承〜未来へ紡ぐ、尾道の心〜」のテーマ

を掲げ2025年度の活動をスタートされました。今年9月21日に開催される広島ブロック会員大会に合わせ、2015年以来となる広島ブロックOB大会の尾道開催も決まっております。尾道の魅力の発信と、会員交流の絶好の機会になるものと期待しております。OB大会の成功と共に、現役への支援に対しましてOB諸兄におかれましては引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

尾道JCの益々のご活躍を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

## 2025年度 シニアクラブ役員

会 長	： 高橋 宏明	先輩
副 会 長	： 栞谷 正樹	先輩
副 会 長	： 狩野 牧人	先輩
副 会 長	： 手塚 淳三	先輩
幹 事	： 鍛冶川 立章	先輩
事務局 長	： 加度 亮平	先輩
相 談 役	： 福井 弘	先輩
相 談 役	： 安保 雅文	先輩

# 理事長新年のご挨拶



第69代理事長  
山本 恭平

に新たな魅力と価値を創造しさらなる魅力に溢れた尾道の創造を目指してまいります。

新年明けましておめでとうござります。皆様におかれましては、健康やかなる新年をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。旧年中のご芳情厚く御礼申し上げますと共に本年も変わらぬ御交誼賜りますようお願い申し上げます。

本年度は「伝承」〜未来へ紡ぐ、尾道の心〜をテーマに掲げ、60名の会員で活動を展開して参ります。私たちは、これまでの先輩諸兄の築き上げてきた歴史やまち、繋いでこられた想いや志を伝承し、更なる高みを目指してまいります。私たちが心から大切に想う「まち」や「ひと」そして尾道の未来の為に、青年ならではの柔軟な発想力と積極的な行動力を発揮し、先人たちより受け継いできた財産

に新たな魅力と価値を創造しさらなる魅力に溢れた尾道の創造を目指してまいります。

本年度、尾道青年会議所は10年ぶりに広島ブロック大会の主管を致します。県内12の青年会議所が引き継いできた心を重んじ、尾道らしいおもてなしを追求し、地域間交流の促進、魅力にあふれた尾道の発信・創造に向け、尾道青年会議所一丸となつて邁進してまいります。

2025年は乙巳(きのとみ)の年です。「乙巳」とは、これまでの努力が実を結び始めるという意味があると云います。私たち尾道青年会議所も、これまで先人たちが守り育んでこられた「尾道の心」を受け継ぎ、新たな魅力と価値を創造し、紡いでいくことで、尾道の未来にとって大きな実を結ぶ年になる様、祈念し、年頭にあつたご挨拶とさせていただきます。



# 卒業例會



12月16日(月)尾道国際ホテルにて、2024年度最後の例会となる12月卒業例会テーマ「共に育んだ価値を未来へ」が開催されました。

広報啓発委員会が設営を担当し、卒業生5名のこれまでの活動と功績を映像を通じて振り返り、OB・特別会員の諸先輩方の皆様とともに盛大に門出を祝しました。

様々な思いが込められた送辞・答辞は非常に心に響くものがありました。卒業例会の開催にご協力いただいた全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

また例会後には懇親会も開催され、例会中とは違った和やかな雰囲気の中で多くの皆様と卒業生の新たな門出をお祝いすることができました。

改めまして、高垣裕吉先輩、松本裕太先輩、吉田雄太先輩、高橋建太先輩、平岡良之先輩、ご卒業おめでとうございます。皆様のご健勝と、さらなるご活躍を心より祈念いたします。

(記事：2024年度 広報啓発委員会 小田 康聖)



高垣 裕吉 先輩



高橋 建太 先輩



松本 裕太 先輩



吉田 雄太 先輩



12月8日(日)、グリーンヒルホテル尾道にてクリスマス会を開催しました。テーマ「僕のクリスマス会アカデミア」と題し、大勢のご家族と楽しい時間を過ごさせて頂きました。本年度は5年ぶりにコロナ禍から出来なくなっていたオーソドックススタイルの設営をさせて頂きました。グリーンヒルホテル様よりプレゼントして頂いた、シャンメリーとスパークリングワインで、吉田直前理事長のご息女による乾杯から始まりました。

## クリスマス会



アーティストのMerryさんをお招きし、バルーンパフォーマンスと子どもたちへのバルーンプレゼント。また、クリスマスにぴったりのオリジナルキャンドル作りを行って頂きました。

次々と出来る上がるバルーンに大人も子どもも釘付けで、手作りキャンドルを夢中で行われている姿も印象的でした。

日頃の活動を支えてくれているご家族に、人財育成委員会「丸」となって「感謝」を忘れず、おもてなしをさせて頂いたクリスマス会でした。

参加されました方々、本当にありがとうございました。

(記事：2024年度人財育成委員会 委員長 高垣 悟)

**広島ブロック大会実行特別委員会 副実行委員長 狩野 聡汰****テーマ『挑む』**

新年あけましておめでとうございます!広島ブロック大会実行特別委員会の副実行委員長を務めさせていただきます、狩野聡汰です。

2025年度は「挑む」をテーマに、活動を展開してまいります。私は新しいことにチャレンジするのが大好きで、未知の可能性を目の前にするとワクワクしてまいります。今年はそのワクワクをメンバーと共有し、楽しみながら挑戦をする1年にしたいと考えています。

さらに、今年は10年ぶりに広島ブロック大会が開催されます。この大会の成功に向けて、全力を尽くします。皆様のお力添えがあれば、より一層素晴らしい大会を作り上げることができると信じています。一丸となって、この特別な1年を築き上げていきましょう!

**輝く地域創造委員会 委員長 西垣内 健人****テーマ『心をこめて』**

新年明けましておめでとうございます。

本年度、輝く地域創造委員会の委員長を務めさせていただきます西垣内健人と申します。

テーマを「心をこめて」とさせていただきました。まちづくり事業を展開していくうえで、まちに何が必要とされているのか、委員会メンバーとしっかり考え、まちと共に成長していけるような一年にしたいと考えております。感謝の気持ちを常に持ち、精一杯頑張りますので、一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**総務広報委員会 委員長 小田 康聖****テーマ『凡事徹底』**

新年明けましておめでとうございます。

本年度、総務広報委員会の委員長を務めさせていただきます小田康聖と申します。

テーマを「凡事徹底」とさせて頂きました。

各委員会を全力でサポートしていくのはもちろんのこと、今年は総務広報委員会として本事業がでございますので、委員会メンバー一丸となりしっかり目立っていきたく思います。

山本理事長の掲げる「伝承」のもと、後世へと繋げていける活動を展開して参ります。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

**地域共創委員会 委員長 原田 寛****テーマ『一期一会』**

新年明けましておめでとうございます。

2025年度、人材育成室 地域共創委員会の委員長を務めさせていただきます、原田寛と申します。

分からない事だらけですが、精一杯楽しみながら頑張っていきたいと思えます。

山本理事長の掲げる「伝承」のもと、先輩方が守り育んできた心を受け継ぎ、未来へ繋げていき、感謝と敬意の気持ちを忘れることなく委員会メンバー一丸となり精一杯精進して参ります。

一年間、どうぞ宜しく御願ひ致します。

**未来の宝育成委員会 委員長 中 直哉****テーマ『支え』**

新年あけましておめでとうございます。本年度、未来の宝育成委員会の委員長を務めます中直哉と申します。

今の子どもたちを取り巻く教育環境は、私たちが育ってきた環境とは大きく異なります。その変化が良い影響をもたらしている面も多くありますが、子どもたちにとって、失ってはいけない大切なものが育まれていない事も事実であると感じます。

私たちは、日々多くの支えを受けて生きています。しかしながらそのような事も忘れてしまうような世の中・人間になってはいないでしょうか。

私たちが子どもたちに伝えられる事は何か。委員会メンバー全員で模索し、活動を展開してまいります。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

**魅力ある組織づくり推進委員会 委員長 高橋 諒祐****テーマ『同心』**

新年あけましておめでとうございます。

魅力ある組織づくり推進委員会の委員長を務めさせていただきます高橋諒祐です。

尾道青年会議所が魅力のある組織だと認識していただきメンバーと共に楽しく活動していきます。

やるからには限界を超えて一年頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**事務局 事務局長 亀田 康寿**

新年明けましておめでとうございます。

2025年度、事務局長を務めさせていただきます亀田康寿と申します。

本年度、事務局では山本理事長が掲げるテーマ「伝承～未来へ紡ぐ、尾道の心～」のもと、誇りと強い意志を持って活動し、次世代へとその想いを繋げていけるよう、全力でメンバーの皆様をサポートしてまいります。

また、拡大活動においては、メンバー全員が一丸となり取り組むための旗振り役として、事務局が先頭に立ち進めてまいります。新たな仲間を一人でも多く迎え入れるため、全力で邁進していく所存です。一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

